

担当教員 關雄二				
開始時期 前期	開講期間 半期	科目番号 20DCSb01	授業形態 演習	単位 2
キーワード 複合社会、文明形成		対象学年 1,2,3 学年	聴講・参加資格 専攻	
科目名称：日本語 比較宗教研究				
科目名称：英語 Lecture (Anthropology of Religion)				
科目の概要：日本語 社会的記憶からみた複雑社会の形成				
科目の概要：英語 Formation of the Complex Society from the Perspective of Social Memory				
科目の目的： 最新の複合社会形成論を学び、個々人のフィールドワークにつなげていくことを目的とする。				
学習成果・習得する技能や知識： 一般理論と研究手法の関連性を学ぶことが期待される。				
成績評価方法・基準： 授業における発表を重視する。				
授業内容： 従来、複合社会形成は、文化進化論的見方の下、普遍的な理論や研究方法が探究されることが多かった。しかしながら、近年の実践理論の考古学への導入は、この事態を一変させ、複合社会の形成を、各文化的脈絡における、さまざまなアクターの実践と交渉の結果とする見方が定着しつつある。これにより、実際の考古学的調査や出土資料の分析においても、新しい研究手法や結果が導き出されている。本授業では、とくにアメリカ考古学で近年注目されている社会的記憶に焦点を当て、この分野の研究を紹介するとともに、各学生が持つフィールドワークのデータとつなげていく作業を試みる。				
日程： 毎週火曜日				
実施場所： 国立民族学博物館第1 演習室もしくは第2 演習室				
使用言語： 日本語				
その他使用言語： 学生に応じてスペイン語も可				

準備学習：

とりあげる論文については、事前に全員が読んでおくこと。

関連科目・履修条件：

とくになし

教科書・必読書：

授業で提示する

参考書・その他の教材：

R.M.Van Dyke and S.E. Alcock (eds.), *Archaeologies of Memory*. Malden: Blackwell Publishers Ltd., 2003. など

備考：

地域文化学・比較文化学の2専攻の学生のみ申請可